

保健福祉総務課長 様

駅西口開発事務所長 山上 晃稔

設計支援委員会結果報告書

平成17年12月設計支援委員会に付議した、下記の施設整備事業について、結果を報告します。

記

事業名 (整備概要)	岡山駅西口整備等事業 (東西連絡通路・橋上駅舎)について	
設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況	
<ul style="list-style-type: none">・5番のりばの線路の対岸の壁と線路とホーム端との色別がつきにくい。・点字ブロックの色は何色ですか。・自由通路のエレベーターは24時間使えますか。・エレベーター内部の出口表示サインと音声アナウンスを統一してほしい。・2つの多目的トイレを男女共用でオストメイトタイプとベビーシートタイプでの別々の機能を持たせたレイアウトに変更できないか。また両方に荷物置兼腰掛けを設置してもらえないか。	<ul style="list-style-type: none">・黄色と黒色のテープでホーム端との色分をしています。・黄色です。・24時間対応としています。・エレベーター内部の出口表示サインは視覚に対する案内であり、音声は聴覚に対する案内と位置付けています。よって視覚と聴覚に対してそれぞれ分かりやすい表現を採用しており、戸開案内の表示サインおよびアナウンスは資料の文言とさせていただきます。参考までに昨年岡山駅の隣駅に開業した北長瀬駅の改札内エレベーターについても、同様の案内となっています。・検討します。	

・自由通路の点字ブロックは、壁から60cm以上空いていますか。1階のみどりの窓口前あたりがちょうどよい。

・自由通路の店舗の方向を示す誘導ブロックを1枚付けてほしい。

以上

・1階みどりの窓口を参考に検討します。

・ブロックで誘導するものとして、改札口、券売機、案内所、昇降施設等の特に誘導が必要な施設に限定し、わかりやすさを追求したものであり、店舗等の利便施設は、自由通路両端の総合案内看板で誘導を行うよう考えています。